

令和2年度 キャリア教育全体計画

学校教育目標

自らすすんで学び ともに築き 豊かに生きる 岩倉の子

めざす岩倉の子像 なりたい自分になるために



目指す学校像

創造 自立 社会的包摂
Creation Independence Diversity & Inclusion



令和2年度 岩倉北のキャリア教育の全体目標

すべての子どもに、自己決定の場を与える、自己存在感と自己有用感を与える、共感的人間関係を育成する

キャリア教育で育成したい能力・態度

自らの生き方を 創造 する力	学びを活かし 自立 する力	多様性 と 社会的包摂 を理解する力
これまでの自分を知る力（メタ認知能力）を培い、特別活動を要として各教科・領域の学びを結びつけるカリキュラム・マネジメントをすすめ、一人一人の「学び」を可視化することで、なりたい自分を実現する姿を創造する。	なりたい自分になるために、自らの「生き方」の探究につながる「答え」を「問い」つづける姿勢を持続し、自分の「学び」を振り返り、これからの「生き方」について考えることで、「学び」を活かし自立する力をつける。	多様性を理解し、一人一人の特性を活かす場づくりをすすめる、意図的・計画的に「場面と役割」を設定することで、自己理解と自己肯定感の醸成、多様性と社会的包摂の理解を図る。
自分のことを正しく知る力	学びをつなげる力	他者を理解する力
なりたい自分を見つける力	自分を指導する力	自分と他者とともに生かす力

各学年部のキャリア教育重点目標

育成	創 やりたいことをするためのコミュニケーション力を培う
低学年	創 読んだり、聞いたり、話したり、見たりしたことから自分の考えをもつ。
中学年	自 自己の責任を果たすために、自分の決めた目標に向かって根気強く努力を続ける。
高学年	多&社 自分らしさと他者を理解し、お互いを活かし合うことに価値を感じる。

各教科・領域等におけるキャリア教育の指導の重点

各教科

- 自らの「学び」の大切さを理解し、目的達成のための目標やねらいをもって学習に取り組む態度を育てる。
- 児童自身が自分のよさや可能性に気づいたり他者との関わりの大切さに気づいたり、自らの人生を切り拓くきっかけを得たりすることができるよう、各教科の単元構想とともに教科間のつながりを明確にした教育課程を編成する

道徳

- ・学校生活や家庭生活での様々な場面や役割の経験をもとに、生きることについて考え、行動することの大切さを知り、「好きなことをする」「人のためにする」「すすんでする」の態度を養う。
- ・自らの「生き方」について様々な角度から考えることにより、「なりたい自分」の実現にむけてよりよく生きようとする意欲や態度を育てる。

総合的な学習の時間

- ・年齢、生い立ちや価値観が異なる他者と積極的に関わることにより自らの学び方を「解答型」から「探究型」に変えていく。
- ・児童自身が、自らの「学び」をもとに、人や社会に主体的に関わりをもち、「学び」の意味づけや価値づけをすすめることで「メタ認知能力」を培う。

特別活動（重点）

【学校行事】
一人一人の自己実現のための場面と役割を明確にして取り組み、相互評価によって自己有用感を高める。

【学級活動】
集団の高まりを求める中で、自己の目標を明確にもち、その実現を果たすことができるよう、学級活動(1)(2)(3)を機能させる。

生き方探究パスポート